

R20 Control

Version 1.0

オペレーションマニュアル



© 2022 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

白黒端末では正しく表示できません。

目次

はじめに	3
著作権について	3
R20 Controlをインストールする	4
R20と接続する	5
プロジェクト画面	7
Projects	7
Templates	8
ミキサー画面	9
パッチメモリー編集画面	12
プロジェクトの設定をする	13
Project Settings	14
本体の設定をする	15
System Settings	17

はじめに

R20 Controlは、ZOOM R20 MultiTrak専用のリモートコントロールアプリケーションです。iPad上で、R20のパッチメモリの作成や編集、バンクやパッチメモリの管理、システム設定の調整などの操作を行うことができます。なお、本書では、R20の操作については説明していません。各機能の詳しい内容については、R20のオペレーションマニュアルを参照してください。

アクセシビリティ機能で視覚をサポート

R20 Controlは、iPadのVoiceOverおよびVoiceOverジェスチャに対応しています。iPadのVoiceOverを有効にすると、視覚障がいのある方もアプリからR20を操作することができます。

著作権について

iPadは、Apple Inc.の商標または登録商標です。

App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ズームはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

R20 Controlをインストールする

1. iPadでApp Storeを起動し、「R20 Control」を検索する
2. R20 Controlの画面で「入手」をタップする
R20 Controlがインストールされます。



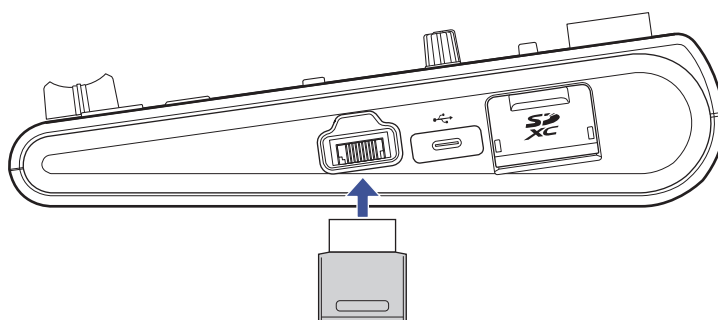
R20と接続する

NOTE

- ・ R20をiPadからリモートコントロールするには、別途Bluetoothアダプター、ZOOM BTA-1を取り付ける必要があります。



1. 専用無線アダプター（BTA-1など）を接続する



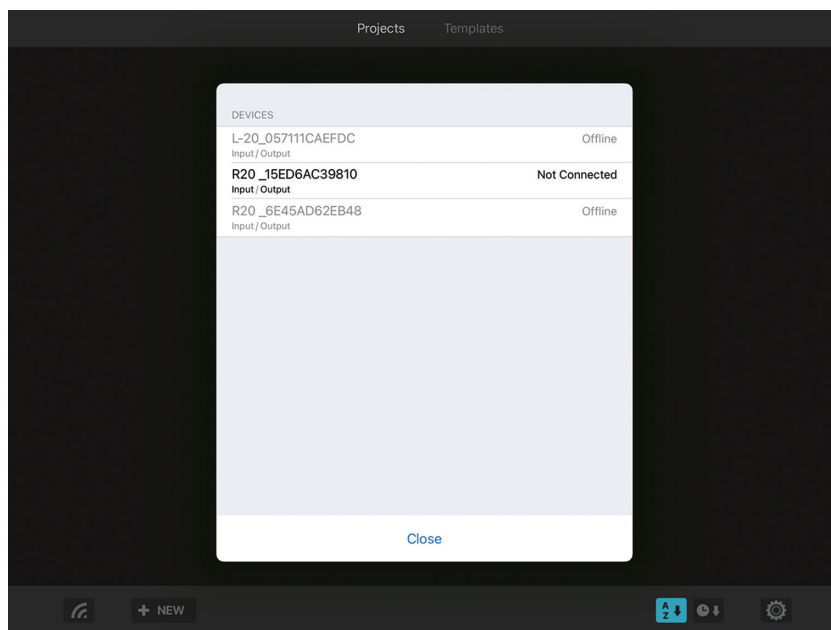
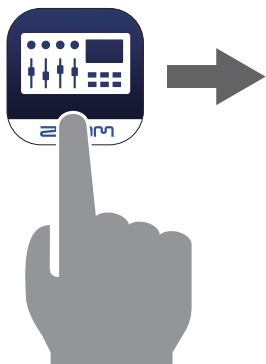
2. R20を起動する


起動後にBTA-1が初期化され、BTA-1のインジケーターが点滅します。

NOTE

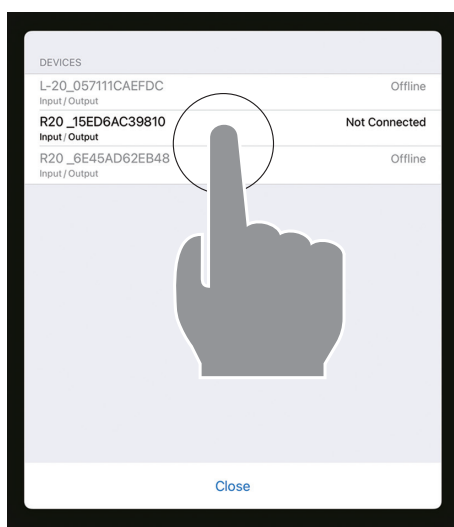
- ・ 接続したBTA-1のインジケーターが消灯している場合は、R20のBluetooth機能が無効になっています。Project Settings > BluetoothからBluetooth機能を有効にしてください。

3. iPadで専用アプリ「R20 Control」を起動する



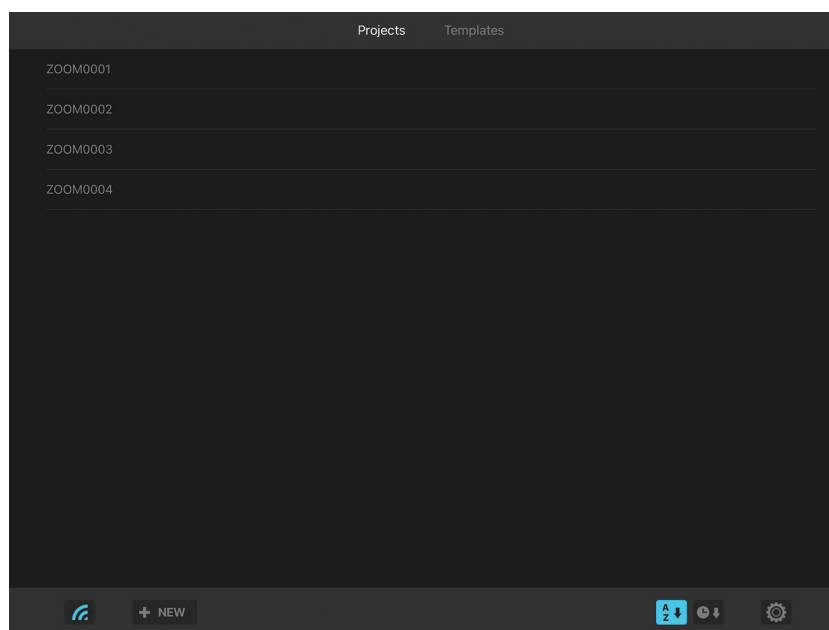
R20 ControlにBluetoothデバイスリストが表示されます。
表示されない場合は  をタップしてください。

4. iPadでデバイス名 / IDをタップして接続する



接続が完了すると「Connected」と表示されます。

「Close」をタップしてBluetoothデバイスリストを閉じるとプロジェクト画面が表示されます。



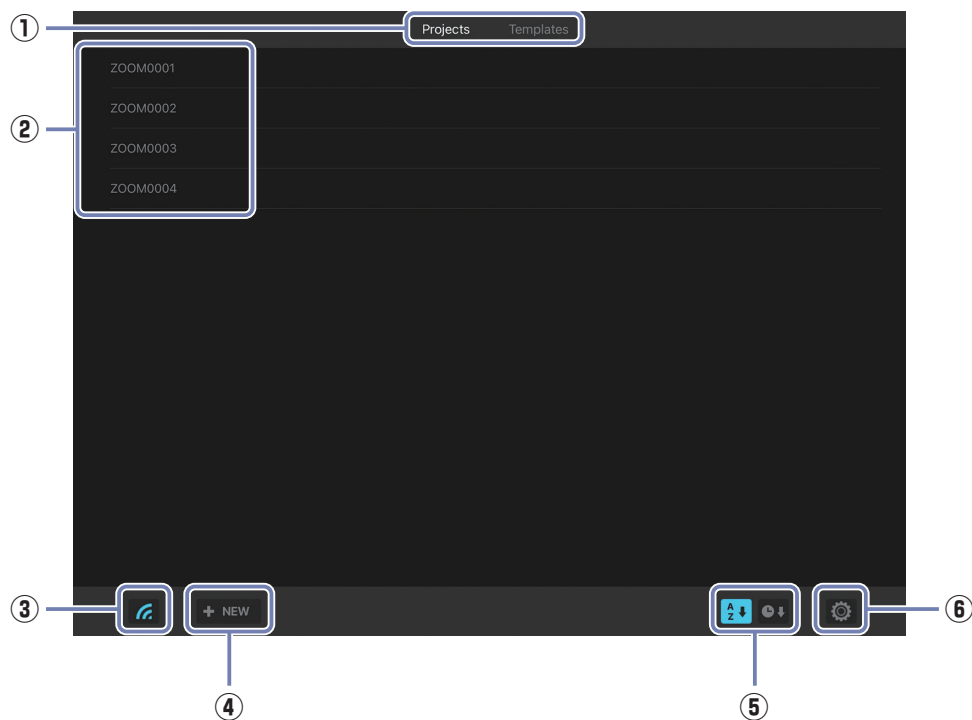
NOTE

- ・ 接続がうまくできない場合、レコーダー本体との距離を近づけたり、電波をさえぎるものがない場所に移動してR20 Controlを再起動してください。

プロジェクト画面

プロジェクトを管理する画面です。

Projects

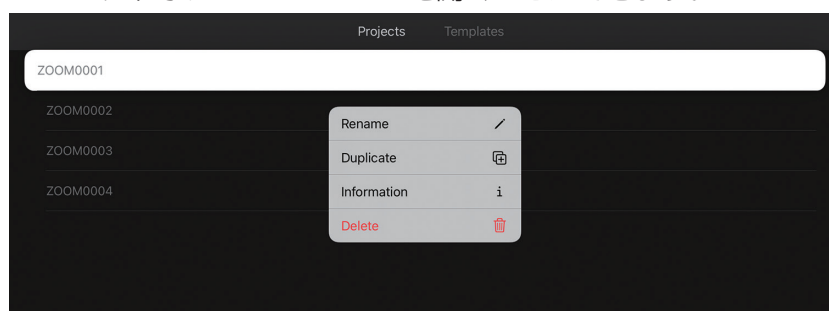


① Projects / Templates 切り替えボタン

プロジェクトリスト、テンプレートリストの表示を切り替えます。

② Project List

任意のプロジェクトをタップするとプロジェクトが開きます。
長押しするとプロジェクトオプションメニューを開くことができます。



③ Bluetooth デバイスリストボタン

Bluetooth デバイスリストを開きます。

④ + NEW New Project ボタン

⑤ AZ ↓ ⌚ ↓ Sort ボタン

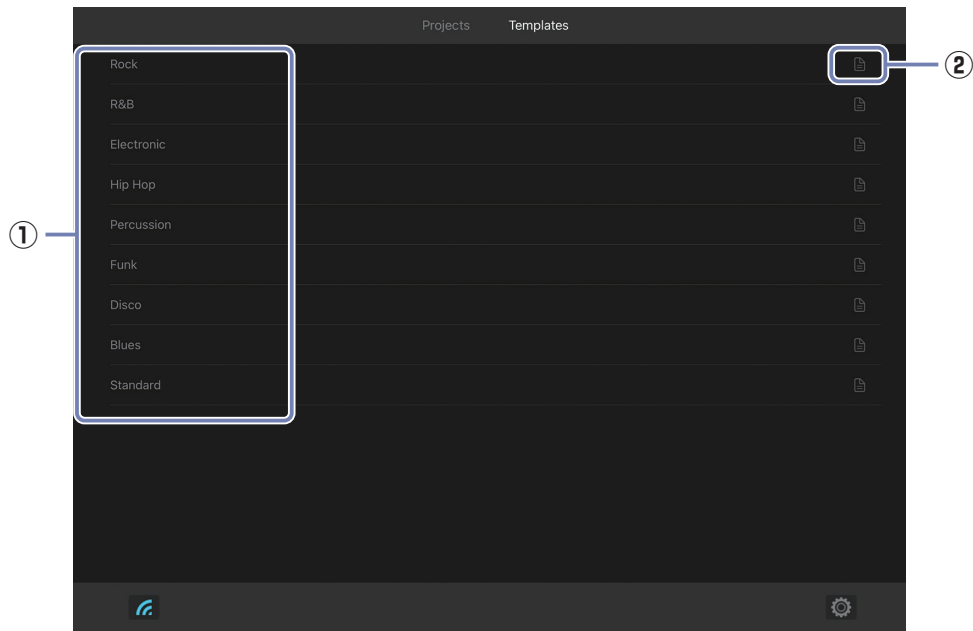
AZ ↓ : プロジェクトを名前順に並び替え

⌚ ↓ : プロジェクトを日付順に並び替え

⑥ System Setting ボタン

System 設定画面を開きます。

Templates



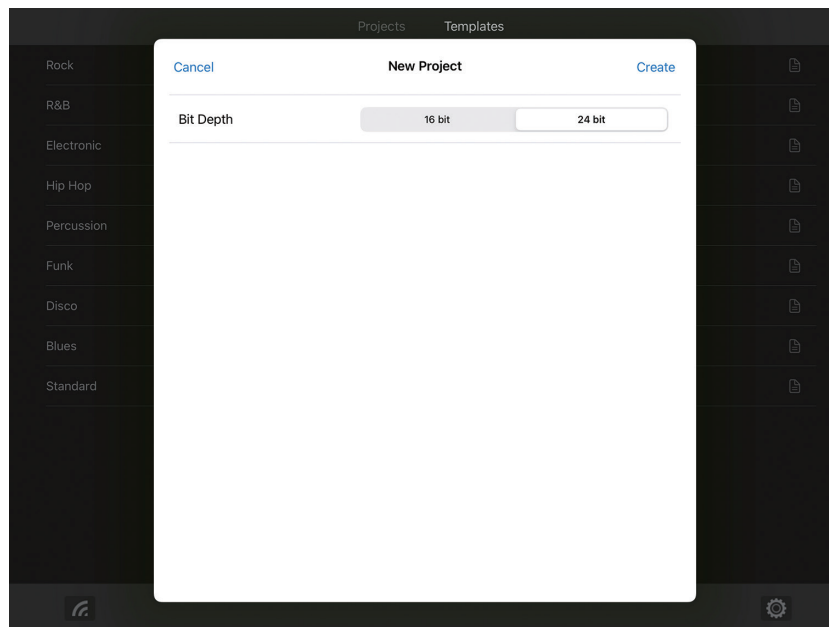
① Template List

任意のテンプレートを使用してプロジェクトを作成します。

② 詳細設定ボタン

タップすると詳細設定画面が開きます。

ビット深度の設定をしてからプロジェクトを作成できます。



ミキサー画面

新規プロジェクトを作成する、または既存プロジェクトを開くとミキサー画面に移ります。操作はR20本体と同様です。操作の詳細は「R20オペレーションマニュアル」を参照してください。

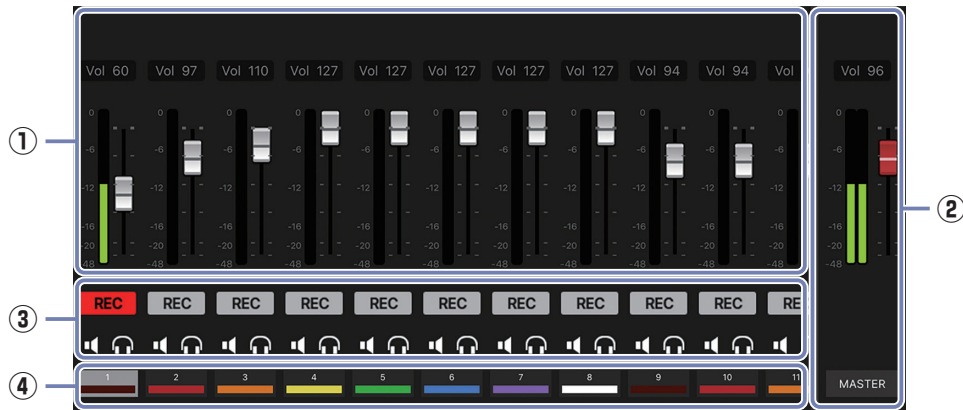


■コントロールバー



- ① Bluetooth デバイスリストボタン
- ② トラックタイプ選択ボタン
- ③ CLICK ボタン
- ④ REW ボタン
- ⑤ FF ボタン
- ⑥ STOP ボタン
- ⑦ PLAY ボタン
- ⑧ REC ボタン
- ⑨ 0001:1 BAR BEAT 000:00 MIN:SEC 80.0 TEMPO 4/4 METER 録音 / 再生小節 : 拍、時間、テンポ、拍子
- ⑩ パッチメモリー編集ボタン
- ⑪ MIX DOWN ボタン
- ⑫ UNDO / REDO ボタン
- ⑬ 1-8 9-16 BANK 切替ボタン
- ⑭ プロジェクト設定ボタン

■ミキサー



① チャンネルフェーダー

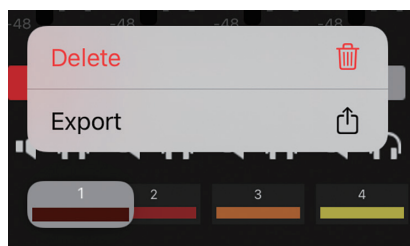
② MASTER フェーダー

③ Rec / Mute / Solo

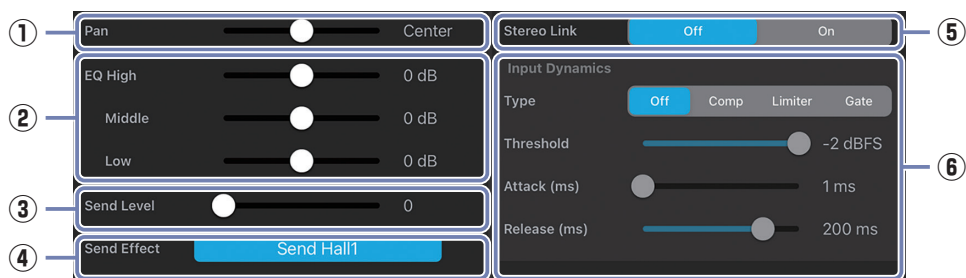
④ Track Number

タップするとトラックが選択されます。

長押しするとトラックオプションメニューが開きます。



■トラック設定



① Pan

② EQ

③ Send Level

④ Send Effect

⑤ Stereo Link

⑥ Input Dynamics

■パッチリスト




① Input FX タブ

トラックにエフェクトをかけたいときは、エフェクトをかけたいトラックを選択してから、Input FX タブでパッチメモリーを選択します。選択されているパッチメモリーには チェックマークが付きます。

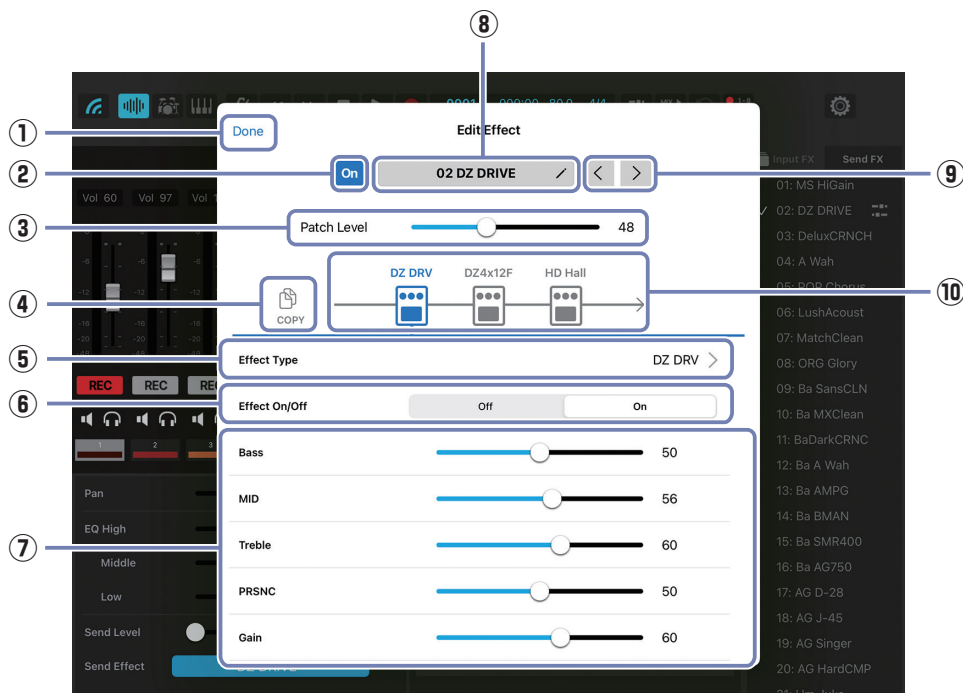
② Send FX タブ

SENDエフェクトを使用するときは、Send FX タブからパッチメモリーを選択します。選択されているパッチメモリーには チェックマークが付きます。

③ パッチメモリー編集ボタン

パッチメモリーの編集画面を開きます。コントロールバーの  ボタンからもパッチメモリー編集画面を開くことができます。

パッチメモリー編集画面



- ① パッチメモリー編集画面を閉じる
- ② パッチメモリー ON/OFF
- ③ パッチメモリーの音量調節
- ④ コピーボタン
使用中のパッチメモリーをほかのパッチメモリーにコピーできます。
- ⑤ エフェクトを変更
選択中のエフェクトを変更できます。
- ⑥ エフェクトの ON/OFF
選択中のエフェクトの ON/OFF を設定できます。
- ⑦ エフェクトパラメーター
選択中のエフェクトのパラメーターを編集できます。
- ⑧ パッチメモリー名編集ボタン
- ⑨ 前 / 次のパッチメモリー選択
- ⑩ 使用中のエフェクト
タップすると各エフェクトのパラメーターを調節できます。

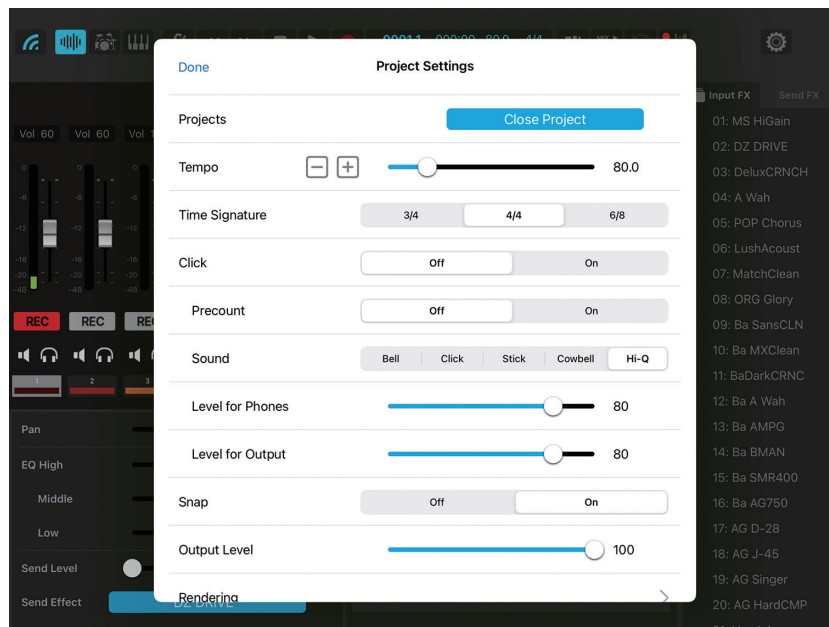
プロジェクトの設定をする

1. コントロールバーにある をタップする

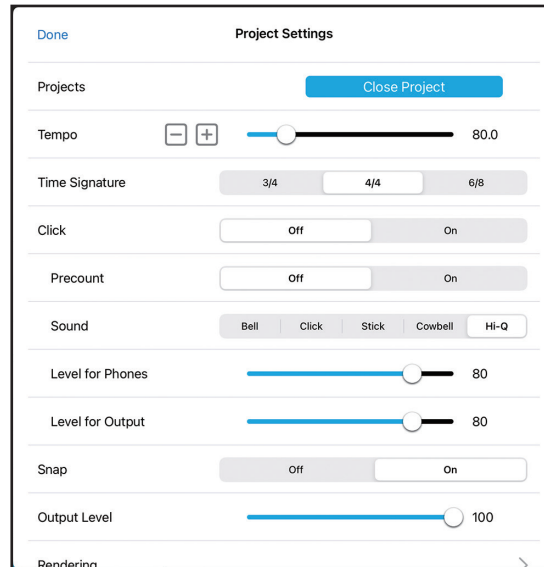


プロジェクト設定画面が表示されます。

操作の詳細は「R20オペレーションマニュアル」を参照してください。



Project Settings



■Done

プロジェクト設定を閉じます。

■Projects (Close Project)

プロジェクトを閉じます。

■Tempo

テンポを変更します。

■Time Signature

拍子を設定します。

■Click

メトロノームを ON/OFF します。

■Precount

プリカウントを ON/OFF します。

■Sound

メトロノームの音色を変更します。

■Level for Phones

メトロノームの PHONES 出力端子への音量を調節します。

■Level for Output

メトロノームの OUTPUT 端子への音量を調節します。

■Snap

スナップを ON/OFF します。

■Output Level

プロジェクトの音量を調節します。

■Rendering

プロジェクトを WAV ファイルとして書き出します。

R20 Control から操作する場合は、SD カードにのみ書き出すことができます。

■USB MIDI Keyboard

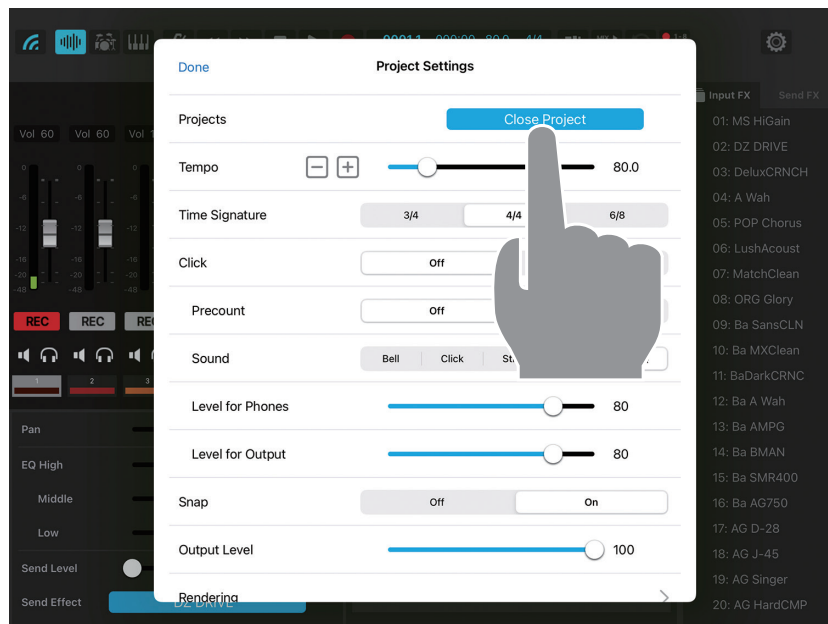
USB MIDI キーボードを ON/OFF します。

本体の設定をする

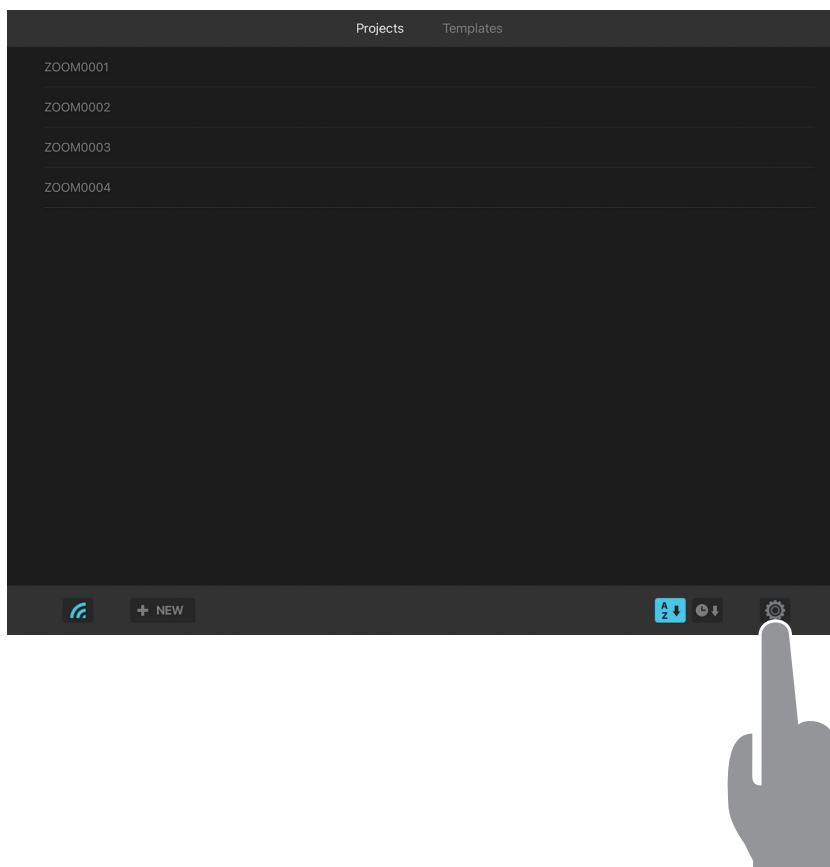
1. コントロールバーにある をタップする



2. をタップし、Project画面に戻る



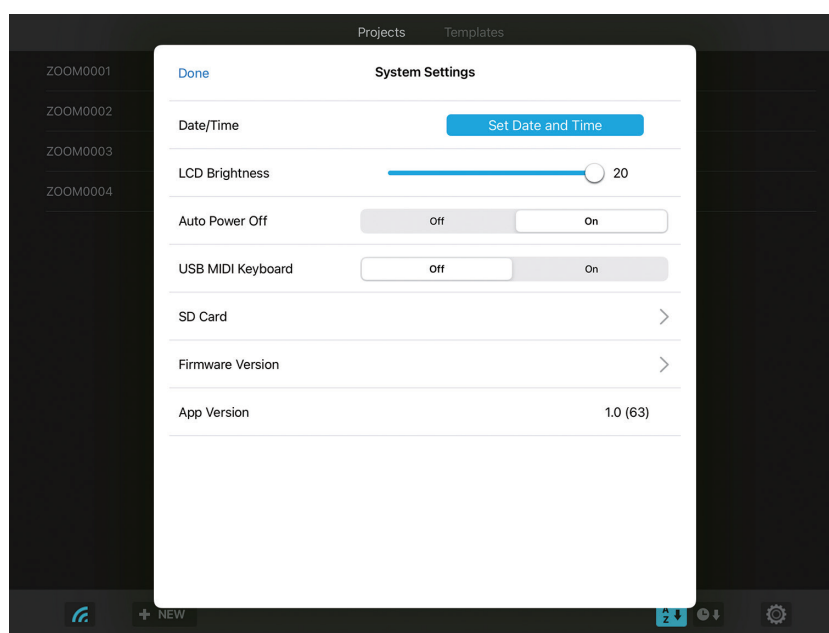
3. をタップする



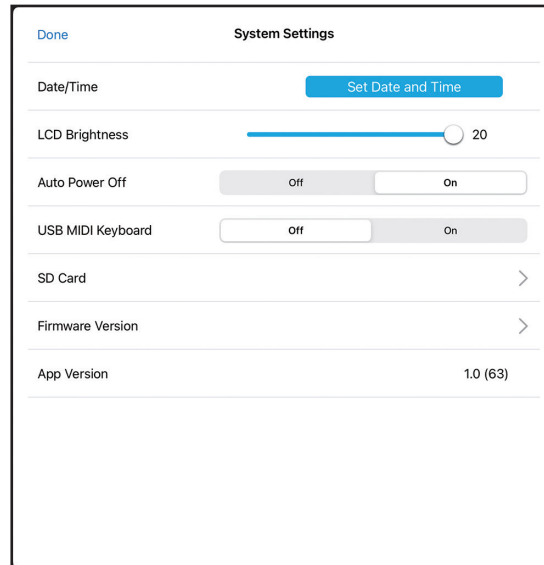
システム設定画面が表示されます。

操作の詳細は「R20オペレーションマニュアル」を参照してください。

※R20 Controlと接続中は、Audio Interface機能とGuitar Lab接続機能は使用できません。



System Settings



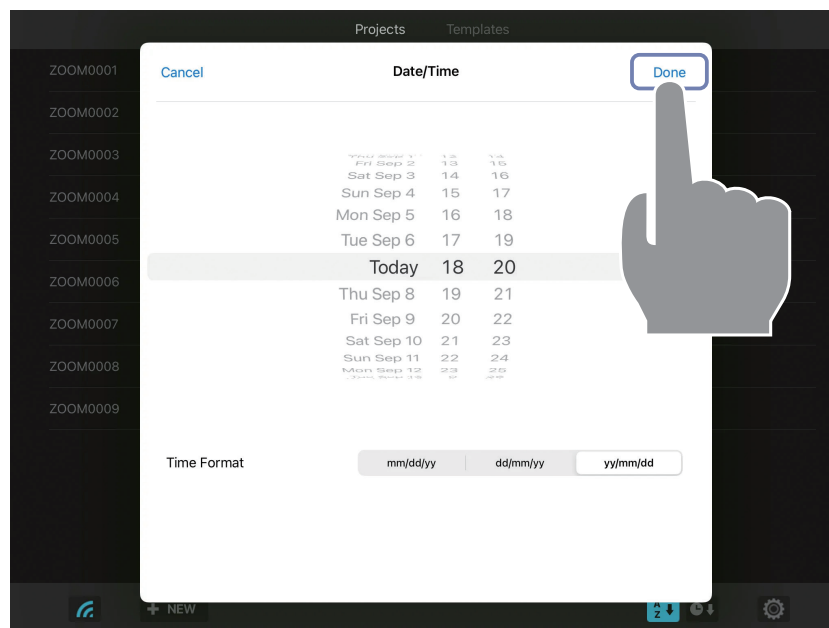
■ Done

システム設定を閉じます。

■ Date/Time (Set Date and Time)

日時設定画面を開きます。

Done をタップすると R20 に設定が反映されます。



■ LCD Brightness

R20 の画面の明るさを調節します。

■ Auto Power Off

オートパワーオフモードを ON/OFF します。

■ USB MIDI Keyboard

USB MIDI キーボードを ON/OFF します。

■SD Card

SD カードテスト、SD カードフォーマット、SD カードリーダーモードが使用できます。

■Firmware Version

R20 のファームウェアバージョンを確認します。

■App Version

R20 Control のバージョンを表示します。

zoom[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
zoomcorp.com

Z2I-4766-01